

2017年12月20日

救命救急センター・救急プライマリケアセンターを受診した患者様・ご家族様へ

### (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者様の診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 人工換気からの離脱に関する疫学調査

[研究機関名・長の氏名] 順天堂大学医学部附属浦安病院・吉田 幸洋

[研究責任者名・所属] 阿部 智一・救急プライマリケアセンター

[研究の目的] 人工呼吸器から離脱する過程における各施設の管理方法や患者要因などが、離脱までにかかる期間とどのように関連しているか調べ、人工呼吸器を使用した診療の向上を目指すため。

#### [研究の方法]

##### ○対象となる患者様

平成29年\*月\*日から平成30年3月31日までに、救命救急センターおよび集中治療室に入院した人工呼吸器を使用する17歳以上の患者様で、当院では10例を目標とする。

##### ○利用するカルテ情報

年齢、性別、人工呼吸器の開始日時、入室時刻、入室要件、入院経過、併存疾患、精神状態、ADL、日常生活強度、入室理由、気道の種類、鎮静レベル、人工換気モード、血液ガス分析結果、経皮酸素飽和度、自発呼吸テストの有無、SOFAスコア、使用薬剤、透析や人工肺の使用の有無、人工呼吸器から離脱できない理由、呼吸機能検査、痰/咳の程度、患者離床の有無、患者運動療法の有無、人工呼吸器以外の酸素/換気補助の有無、それが必要となった理由、ICU 予後、退院/転院の有無、一般病床への退出時の呼吸補助や身体依存性、措置の差し控えまたは終了の有無、人工呼吸器の離脱困難が措置の差し控えまたは終了の決定に影響したかどうか、病院予後など

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者様の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究に利用する患者様の個人情報に関しては、お名前、住所など、患者様個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

\*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

#### [連絡先・相談窓口]

順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科先任准教授 阿部 智一

千葉県浦安市富岡 2-1-1 Tel: 047-353-3111